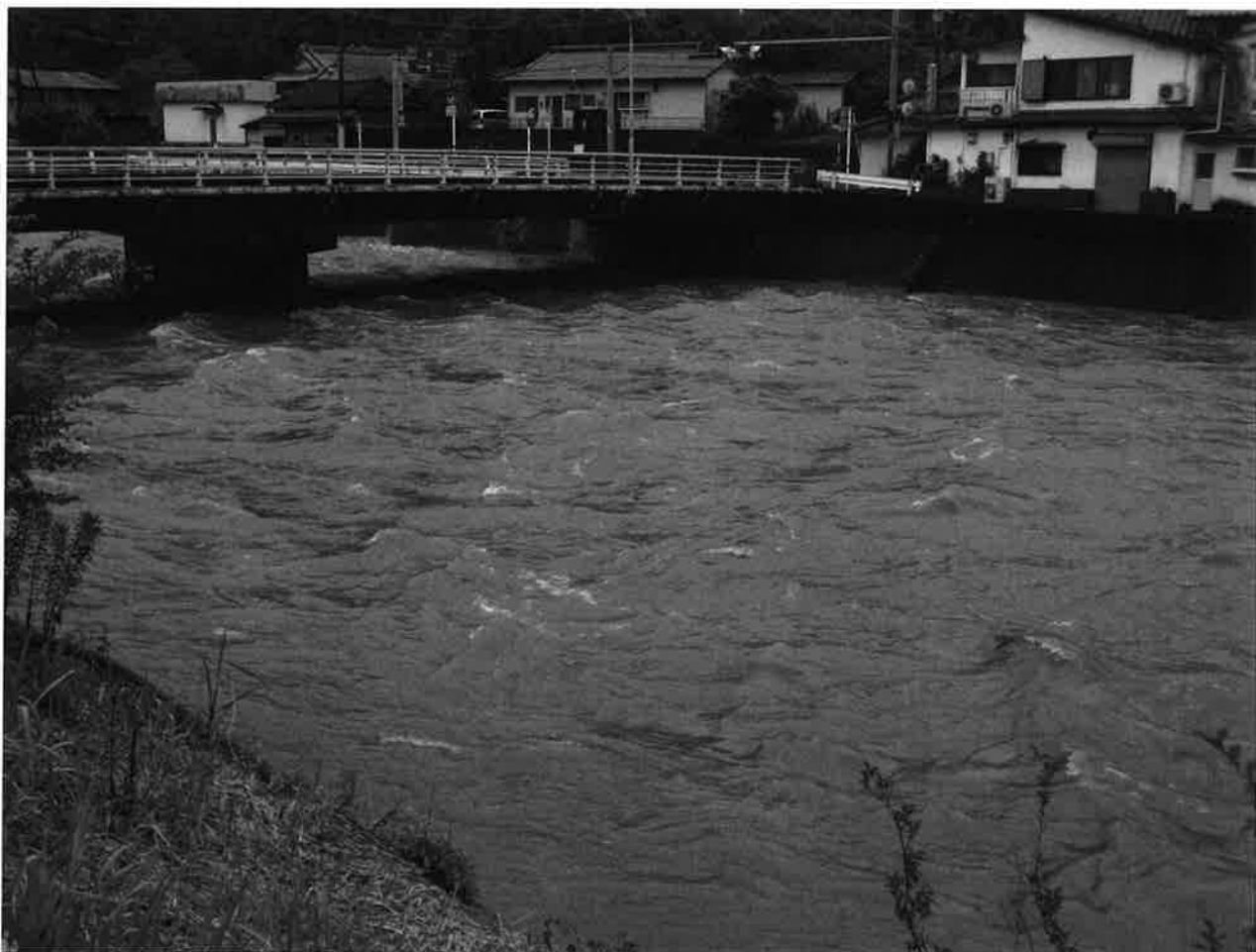


緊急!

熊本南部豪雨災害被害 救援募金にご協力ください! よろしくお願ひします!!

現地の被災した共同連加盟団体へ募金を届けます!!

九州南部を記録的な豪雨が襲い、甚大な被害が広がっています。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、救助活動や復旧活動が少しでも早く進展することを願っております。共同連の加盟団体「エコねっと水俣」が多大な被害を受けました。裏面の現地からのレポートを合わせてご覧ください。



募金先はこちら! →

れぞみやHPを通じて、引き続きレポート
や募金について報告いたします。

郵便振替 NPO法人 共同連 00850-6-198463

名古屋市北区大曾根4-7-28

kyodoren@gmail.com

TEL: 052-916-5308 FAX: 052-938-5309

被災地エコネット水俣永野さんからのレポートです！！

今回の災害では皆様にご心配をしていただき、感謝申し上げます。7月9日現在の水俣市は、報道されない個々人の被害も多数ありますが、北隣の津奈木町や芦北町、さらに球磨川流域、人吉市は大きな被害で、被災者の心情を思うと言葉になりません。

エコネットの被害の全体は、片付けが終了し、また、せっけん製造機械を動かしてみないと、まだよくわかりません。今わかっているのは、一階は出荷場も兼ねていたの、商品や、ダンボール、ジュース瓶などの消耗品の被害は100万円近くなるかと思われま。全部廃棄処分を予定しています。

以下、当日レポートです。

2020年7月4日（土）未明から豪雨で、水俣市も避難のことなどを放送で繰り返していた。激しい雨音と、少しも小降りにならない降り方は、経験したことのないものだった。放送では水俣川があふれる危険は言うが、エコネットの前を流れる湯出川のことは言わない。それでも、エコネットのことが心配で、少し明るくなった6時過ぎに家を出発した。

湯出川にかかる江南橋、前の車と対向車が渡った後に続いて渡り、エコネットへ。湯出川が思ったほど水量は多くなかったの、少し安心して、一階のシャッターのカギを開け、上にあげようとするが少し重い？と思いながらそれでも開けたら、中からどっと水が流れ出た。長靴ではなかったの、すぐに靴が水浸し、ジャバジャバと音を立てて中に進み、電気をつけてみて、卒倒しそうになった。

20～30cmの水がたまった倉庫内、積んであった新品の段ボールが崩れ、プカプカ浮かんでいる長靴や、いろんなものが散乱、湖と化すとんでもない状況に。せっけん製造室にも水があふれている。津奈木在住の松永氏に電話したがつながらず、10分後に着信あるも、外に出られないということ。こんな時に無理してはいけないので、小康状態になってから来てもらうことにした。

1人でもできることをやり始める。大型の冷凍庫や冷蔵庫は運転中でほっとしたが、家庭用の冷凍庫や冷蔵庫、梱包紐かけ機械などは、壊れた可能性がある。そんな確認をして回った。その後、職員や、B型の利用者の安否確認、理事たちへの連絡と続いた。職員の中には、車2台の水没という報告や、がけ崩れが心配なので、避難準備中の者もいた。それでもみんな無事だった。

浸水の原因は、外からの流入と、一階マンホールの雨水の吹上げであった。とんでもない量の雨が降ったことが原因。土曜日は、水出し作業に専念したが、本格的な片づけは月曜日から。被害の全体がわかってくるだろうが、エコネットでは人的被害はなく、物の損壊は取り返せるものなので、受け止めるしかない。水に浸かった商品の廃棄には心が痛むが仕方がない。

7月5日（日）今夜はまた、大雨の予報が出ている。これ以上の被害が出ないことを祈っている。

